

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成16年11月25日(2004.11.25)

【公開番号】特開2002-202861(P2002-202861A)

【公開日】平成14年7月19日(2002.7.19)

【出願番号】特願2001-269453(P2001-269453)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 3/12

B 4 1 J 5/30

B 4 1 J 29/38

【F I】

G 0 6 F 3/12 A

G 0 6 F 3/12 C

B 4 1 J 5/30 Z

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成15年12月5日(2003.12.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像処理装置及び画像処理方法のプログラム

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

印刷データに基づいて出力データ処理を行う画像処理装置において、

印刷データを入力する入力手段と、

入力された印刷データを解析し、出力データの生成を行う第1の処理手段と、

前記入力された印刷データを解析し、印刷データからリンクされているデータをネットワークを介して取得する第2の処理手段とを有し、

前記第1の処理手段は、リンクされているデータを必要とした場合に、前記第2の処理手段により取得されているデータを用いて出力データ処理を行うことを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記第1の処理手段は、画像形成を行う画像形成手段に出力する出力データを生成することを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記第2の処理手段は、ネットワークを介して前記外部参照データの取得処理を行うことを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項4】

前記第2の処理手段により取得されたデータと、該データを識別する識別情報とを保持して管理する管理手段を更に有することを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項5】

前記管理手段は、前記外部参照データを更新した時間を保持することを特徴とする請求項4に記載の画像処理装置。

【請求項6】

前記第1の処理手段は、リンクされているデータを強制的に更新し、当該外部参照データを用いて出力データ処理を行うことを特徴とする請求項4に記載の画像処理装置。

【請求項7】

前記第2の処理手段により取得され、前記管理手段に管理されているデータを使わずに、出力データ処理を行うことを特徴とする請求項6に記載の画像処理装置。

【請求項8】

前記第2の処理手段は、同一印刷データからリンクされているデータを複数回取得しないことを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項9】

印刷データに基づいて出力データ処理を行う画像処理装置において、印刷データを入力する入力手段と、

入力された印刷データを解析し、出力データの生成を行う第1の処理手段と、

前記入力された印刷データを解析し、印刷データからリンクされているデータをネットワークを介して取得する第2の処理手段と、

前記第2の処理手段により取得されたデータを管理する管理手段とを有し、

前記管理手段は、データを参照する頻度に応じて、当該データを管理することを特徴とする画像処理装置。

【請求項10】

前記管理手段は、データの参照頻度が所定の値未満の場合は当該データを削除し、所定の値以上の場合は当該データを更新することを特徴とする請求項9に記載の画像処理装置。

【請求項11】

印刷データに基づいて出力データ処理を行う画像処理装置において、複数のページの印刷データを入力する入力手段と、

入力された印刷データを解析し、出力データの生成を行う第1の処理手段と、

印刷データからリンクされているデータをネットワークを介して取得する第2の処理手段とを有し、

前記第2の処理手段でデータを取得できない場合、前記第1の処理手段は対応するページの処理を中断し、次のページの印刷データを解析し始めることを特徴とする画像処理装置。

【請求項12】

印刷データに基づいて出力データ処理を行う画像処理装置において、複数のジョブの印刷データを入力する入力手段と、

入力された印刷データを解析し、出力データの生成を行う第1の処理手段と、

印刷データからリンクされているデータをネットワークを介して取得する第2の処理手段とを有し、

前記第2の処理手段でデータを取得できない場合、前記第1の処理手段は対応するジョブの処理を中断し、次のジョブの印刷データを解析し始めることを特徴とする画像処理装置。

【請求項13】

印刷データに基づいて出力データ処理を行う画像処理方法のプログラムであって、コンピュータに、

印刷データを入力する入力手順と、

入力された印刷データを解析し、出力データの生成を行う第1の処理手順と、

前記入力された印刷データを解析し、印刷データからリンクされているデータをネットワークを介して取得する第2の処理手順とを実行させ、

前記第1の処理手順では、リンクされているデータを必要とした場合に、前記第2の処理工程により取得されているデータを用いて出力データ処理を行うことを特徴とする画像処

理方法のプログラム。

【請求項 1 4】

印刷データに基づいて出力データ処理を行う画像処理方法のプログラムであって、コンピュータに、

印刷データを入力する入力手順と、

入力された印刷データを解析し、出力データの生成を行う第1の処理手順と、

前記入力された印刷データを解析し、印刷データからリンクされているデータをネットワークを介して取得する第2の処理手順と、

前記第2の処理手順により取得されたデータを管理する管理手順とを実行させ、

前記管理手順では、データを参照する頻度に応じて、当該データを管理することを特徴とする画像処理方法のプログラム。

【請求項 1 5】

印刷データに基づいて出力データ処理を行う画像処理方法のプログラムであって、コンピュータに、

複数のページの印刷データを入力する入力手順と、

入力された印刷データを解析し、出力データの生成を行う第1の処理手順と、

印刷データからリンクされているデータをネットワークを介して取得する第2の処理手順とを実行させ、

前記第2の処理手順でデータを取得できない場合に、前記第1の処理手順では対応するページの処理を中断し、次のページの印刷データを解析し始めることを特徴とする画像処理方法のプログラム。

【請求項 1 6】

印刷データに基づいて出力データ処理を行う画像処理方法のプログラムであって、コンピュータに、

複数のジョブの印刷データを入力する入力手順と、

入力された印刷データを解析し、出力データの生成を行う第1の処理手順と、

印刷データからリンクされているデータをネットワークを介して取得する第2の処理手順とを実行させ、

前記第2の処理手順でデータを取得できない場合に、前記第1の処理手順では対応するジョブの処理を中断し、次のジョブの印刷データを解析し始めることを特徴とする画像処理方法のプログラム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ホストコンピュータからの印刷データに基づいて出力データ処理を行う画像処理装置及び画像処理方法のプログラムに関するものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、上記課題を解決するためになされたもので、出力データ処理と外部リソースの先読み処理を同時に行い、トータルのスループットを向上させた画像処理装置及び画像処理方法のプログラムを提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 1 3】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、出力データ処理とともに、外部からデータを取得する処理を行うことで、トータルのスループットを向上させることができる。または、取得したデータの参照頻度に応じてデータの削除、更新を行うことで、データを有効に活用することができる。または、外部のデータを必要とするジョブ或いはページ中で外部のデータを取得できない場合、該ジョブ又はページのドキュメントデータを記憶装置に退避させ、次ジョブ又は次ページのドキュメントデータを処理し、トータルのスループットを向上させることができる。